令和元年度第２回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会議事録

日　　時：令和元年５月２７日（月）　１５時３０分　～　１６時３８分

場　　所：第一議会委員会室

出席委員：１６名

＜進行＞

○開　　会：１５時３０分

○会長挨拶：１５時３４分～１５時３８分

○協議開始：１５時３９分

○議第１～２号説明：１５時３９分～１５時４８分

○議第１～２号協議：１５時４８分～１５時４８分　全会一致で協議が調う

【協議詳細】

●特に質問等なく協議が調う。

〇議第３～４号説明：１５時４８分～ １５時５２分

○議第３～４号協議：１５時５２分～ １５時５９分　全会一致で協議が調う

【協議詳細】

●（座長　松本）事業費の中に郵送費が入るということで、383,000円しか入ってないが、回収費も入れての金額でよろしいか。

⇒（市）別途網形成計画策定については当協議会に別途負担金という予算を見込んでおり、そこで不足する部分についてのみ、こちらから出さないといけないという見込みになります。

●（市長）４月からの入管法の改正に伴いまして、外国人市民の方が増えます。インバウンド、外国人市民の方との多文化共生について話しをさせていただきたいと思います。

実は１月に工作機械のヤマザキマザックが会社創立１００周年ということで全国的に珍しい工作機械を中心にした体験型の博物館を市内に作ります。お越しになる外国人に向けたＰＲになるということで、そこに訪れる外国人市民の方が増えると予想しています。

それから来年度ぎふ清流里山公園内にバイク、歩かれる方を対象とした、外資系ホテルマリオットが８０部屋数のホテルを作ります。外からのインバウンド対策として動き始めます。

さらに次の年に、メディカルシティー構想により厚生会木沢記念病院が大規模の病院を建設し、外国人向けのメディカルツアーをお考えになっています。

この３年くらいで美濃加茂市に訪れる外国人が増えるのではないかと、市内のあい愛バスについても多言語化、Googleとも連携でわかるような取り組みをしていきたいと思います。インバウンド対策費として、あい愛バスの網形成計画の事業と合わせて取り組んでいきたい。

○議第５号説明：１５時５９分～１６時０２分

○議第５号協議：１６時０２分～１６時０８分　全会一致で協議が調う

【協議詳細】

●（澤田）市役所の移転はいつごろか、場所は。

⇒（市長）都市計画マスタープランと立地適正化計画と新庁舎の位置の３つの計画を同時に進めております。今年度３月末までに新庁舎の位置あるいは、タイムスケジュール、規模を決めていきたい。今、未来の街づくり委員会というところで論議いただいて、今年１０月ごろに答申が出る予定です。計画は来年に向けてを作っていただきますので、その計画には新庁舎の位置がこの辺りになってくるとか何年をかけて整備が進められるということが明記できると思います。

●（松本）網形成計画を策定するにあたって市民の声を反映しなさいということになっています。市民アンケート、バス乗降調査、バス利用者アンケートで声を聞くことができると思いますが、踏み込んだ住民懇談会での反映は考えていないということでよろしいでしょうか。

⇒（市）今回は大幅見直しではないので住民懇談会という企画の中での意見を求めるような場面は設定しておりませんが、当然アンケート調査や通常いただくご意見等ございますのでそういったものをできる限り反映したいと考えております。

○議第６号説明：１６時０８分～１６時１５分

○議第６号協議：１６時１５分～１６時２７分　全会一致で協議が調う

【協議詳細】

●（松本）２次評価で期待されているのは、関係市町で協議の上利便性効率性双方の観点から、確保維持に努められるようということですが、関係市町と協議してくださいねということ関係市町といっしょにやるようなことが書かれてないように感じますが、いかがでしょうか

⇒（市）その部分につきましては、「地域間幹線的な部分を担う古井駅可児川駅線や民間路線バス」という部分で含めてしまいまして、広域的な広がりの部分では不足しているのかなと思います。

（松本）１番下の段落の１行目、地域間幹線的な部分を担う古井駅可児川駅線や民間路線バスの維持確保を「関係市町と連携を図りつつ」という言葉を入れてください。関係市町と連携して情報交換していただいていく必要があると思います。

（松本）国から補助がもらえなくなると、いくらもらえなくなるのか

⇒（市）地域間幹線４００万くらい、フィーダー３路線につきましては８８０万円くらい

（松本）不便地域の要件について

⇒（市）事務局で聞いておりますのはフィーダー３路線がなかった場合を想定しまして、それ以外の走っているバス停と鉄道駅を基準にしまして、そのバス停から半径１キロの円を引き、円で埋まった部分以外の部分がどの程度の割合、人口とか、そういった部分で申請を出して、運輸支局で現地確認をしてそれが本当に指定できるのかというようなことをご確認していただくようなことは伺っている。ただ、意外とバス停のカバー率が高いものですから３路線除いたとしても他のバス停でカバーしている部分がかなりある、その辺はご相談をしてみないとわからない部分がある。

〇報告事項：１６時２７分～１６時３７分

【報告詳細】

●（澤田）周辺の市町村でも、これぐらい増えている市町村はあるのでしょうか。

⇒（松本）この勢いで増えているのは非常に珍しいのですが、今までが悪かった。美濃加茂市であれば２０万はいけると思う。２ページ目からの表を見てもらうとこんなに順調なのに赤い字があるんですよね。左の目標値がだんだん上がっているんですよね。目標値を常に高く定めるのは素晴らしいと思います。全般的に考えるとバスの利用者は底を打ったといわれており、ずっと下がっている。そんな中で増えているのは努力の結果であると思いますが、さらに上を目指してほしいと思います。あとはいかに市民の方々が公共交通を活用して健康、生涯学習につながっていけるかというところだと思います。

○部長挨拶：１６時３７分～１６時３８分

○閉　　会：１６時３８分